高知県の地震

目 次	
高知県の地震活動 震央分布図及び断面図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
地震概況 高知県で震度1以上を観測した地震と各地の震度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
高知県で震度1以上を観測した地震の震度分布図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
地震一口メモ 11 月 5 日(水)は緊急地震速報訓練に参加しましょう! ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3

- ※「高知県の地震」は月1回発行するもので、高知県及びその周辺の地震活動状況をお知らせすると共に、適宜、社会的に関心の高い地震について解説します。また、「地震一口メモ」で地震防災知識等の普及に努め、皆様のお役に立つことを目的としています。
- ※この資料の震源要素及び震度データは、再調査された後に修正されることがあります。
- ※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、EarthScope Consortiumの観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

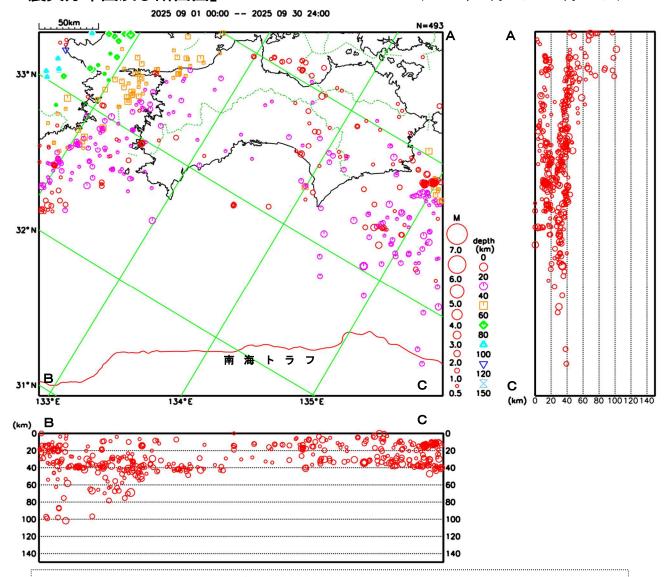
2025年(令和7年)9月

高知地方気象台

高知県の地震活動

「震央分布図及び断面図」

(2025年9月1日~9月30日)



震央分布図では、地震の規模を示すマグニチュード(M)はシンボルの大きさで表しています。震源の深さはシンボルの形と色を深さに応じて変えて表しています。右上の「N」は図中に表示しているシンボルの数(地震の回数)、右の「depth」は地震の深さの凡例を示しています。

断面図(右図及び下図)は、震央分布図範囲内の地震の北北西-南南東(A-C)方向断面図(右)と西南西-東北東(B-C)方向断面図(下)を表し、それぞれの地震の震源の垂直分布を表しています。

「地震概況」

2025年(令和7年)9月に、高知県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震はありませんでした(前月は4回)。

【その他、津波警報等の発表状況】

13日11時37分(日本時間)、カムチャツカ半島東岸の地震(Mw7.4、MwはGlobal CMTによる)により、高知県のほか、北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸などに津波予報(若干の海面変動)を発表しました。

19日03時58分(日本時間)、カムチャツカ半島東岸の地震(Mw7.8、Mwは気象庁による)により、高知県のほか、北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸などに津波予報(若干の海面変動)を発表しました。

「高知県で震度1以上を観測した地震と各地の震度」

2025年9月

この期間、高知県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震はありませんでした。

「高知県で震度1以上を観測した地震の震度分布図」

2025年9月

この期間、高知県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震はありませんでした。

「地震一口メモ」

11月5日(水)は緊急地震速報の訓練に参加しましょう!

地震による強い揺れから自分の身を守ることが、地震・津波防災の第一歩です。

気象庁では、11月5日(水)に緊急地震速報の全国的な訓練を実施します。

緊急地震速報は見聞きしてから強い揺れに襲われるまでの時間が数秒~数十秒であり、その短い間に、慌てずに身を守るなどの防災対応をとるためには、日頃からの訓練が重要です。この機会に身を守る行動を体験してみましょう。

1. 訓練実施日時

<mark>令和7年11月5日(水)10時 00 分頃</mark>(気象庁からの訓練用緊急地震速報の配信時刻)

※ 気象・地震活動の状況等によっては、訓練用の緊急地震速報の配信を急遽中止する場合がありますので、 御了承ください。中止を決定した場合には、速やかに気象庁ホームページ等でお知らせします。

2. 参加機関等

国の機関、地方公共団体、学校、民間企業等、個人

3. 訓練の内容等

訓練参加者は、訓練用の緊急地震速報を見聞きした際に、速やかに安全な場所へ移動するなど、それぞれの場面に応じた身の安全を確保する行動を実施・確認します。積極的に訓練を行うことで、とっさに身を守る行動について学ぶなど、日ごろからの備えに役立ててください。



シェイクアウト訓練

4. 訓練用の緊急地震速報の配信について

気象庁は国の機関や地方公共団体(全国瞬時警報システム経由)、民間の緊急地震速報を提供する配信事業者のうち、訓練への参加を計画している機関や団体に対して、訓練用の緊急地震速報を配信します。 なお、テレビ、ラジオ(一部のコミュニティ FM 等は除く)の放送や、携帯電話・スマートフォンの緊急

気象庁が配信する訓練用の緊急地震速報の受信については概ね以下の通りです。

① 携帯電話・スマートフォン(自治体の防災メールや災害情報を配信するアプリ等) 登録した自治体や使用しているアプリケーションによっては、訓練であることを明記した緊急地震速報が流れる場合があります。

② 専用受信端末

端末の設定や情報を配信する事業者によって異なります。

速報メールでは、訓練用の緊急地震速報は流れません。

お手持ちの受信端末の動作についてや、訓練用のメールの配信の有無等について、より詳しい情報をお求めの場合は、各端末メーカー、配信事業者、防災メールを運用する自治体の担当者などにお問い合わせください。

緊急地震速報の訓練について(気象庁ホームページ)

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/jishin/eew/kunren/2025/kunren.html

定期刊行物 高知県の地震(高知地方気象台)

https://www.data.jma.go.jp/kochi/kankoubutsu.html